

文教・警察常任委員会県内行政調査

1 調査日 平成28年2月2日（火）

2 調査の概要

野洲市立祇王小学校（野洲市上屋 1169 番地）

県教育委員会では、子供たちの学力向上を目的とした授業改善の取り組みとして、全国学力・学習状況調査の結果をもとに、「教科指導カステップアッププロジェクト事業」に取り組んでいる。

このプロジェクト事業は、小学校1、2年生での学ぶ姿勢、学習規範などを身につけさせる事業、小学校3年生以上での評価問題等の実施による各学年で身につけておくべき力を定着させる事業、少人数指導等の学習指導の工夫改善などによる学力の向上をめざす事業および放課後等の活用による自主的な学習習慣を身につけさせる事業など、複数の事業を展開し、各事業に指定校を設定して取り組まれている。

同校は、この事業の中で、算数科において、身につけたい力を明らかにした評価問題の作成を通じて、授業改善の方法を研究し、子供たちの思考力、判断力、表現力を高めるための取り組みを行っている。

また、今年度家庭学習のしおりを改定してその充実を図るとともに、地域と連携した「夏休み算数教室」にも取り組んでいるところであり、地域が学校教育をサポートする「学校応援団」により、子供たちの学力の向上に学校と地域が連携して取り組んでいる。

こうしたことから、同校における「教科指導カステップアッププロジェクト事業」に係る取り組みについて調査した。

